

第 24 回 学会大会報告

第24回日本レジャー・レクリエーション学会大会は、平成6年9月10日（土）、11日（日）の両日にわたり、北海道深川市にある拓殖大学北海道短期大学を会場にして開催されました。

「21世紀を迎えるレジャー・レクリエーション環境」を大会テーマとして、初日10日には鷺田小彌太札幌大学教授による基調講演に始まり、「北海道の自然・生活文化とレジャー・レクリエーション」と題したシンポジウムが行われました。そして翌11日には23題の研究発表と、「遊びとまちづくり」をテーマに公開講座が開催され、積極的な参加者に支えられて全てのスケジュールを終了いたしました。

シンポジウム、公開講座、研究発表の演題および演者は以下のとおりです。

□ 大会テーマ

「21世紀を迎えるレジャー・レクリエーション環境」

—北海道の自然と生活文化に学ぶ—

□ 基調講演

「21世紀に向けてのライフスタイルを展望する」

—20世紀の社会を総括して—

講師：鷺田 小彌太（札幌大学教授）

□ シンポジウム

<テーマ>

「北海道の自然・生活文化とレジャー・レクリエーション」

<話題提供>

森 山 軍治郎（専修大学北海道短期大学教授） 「北海道の自然・生活文化に学ぶ」

生 方 秀 紀（北海道教育大学教授） 「北海道の豊かな自然の利用と保護」

下 川 哲 央（北海道銀行調査部長）

— 「北海道における産業構造の変化とレジャー・レクリエーション対応」

魚 井 一 由（北海道旭川市博物館） 「アイヌの遊び、祭りと北海道の自然」

<司 会>

寺 島 善 一（明治大学教授）

□ 公開講座

<テーマ>

「遊びとまちづくり」

<講 師>

前 野 淳一郎（学会副会長・㈱スペース・コンサルタンツ会長）

「豊かな遊びのまちづくり」

宮 下 桂 治（学会常任理事・順天堂大学教授）

「遊びやスポーツの変化に対応した新しいまちづくり」

<司 会>

永 嶋 正 信（東京農業大学教授）

<第24回学会大会報告>

研 究 発 表

= A 会 場 =

- A-1 「女性の“ライフスタイル”と学習意識との関係」
～特にM短大卒業生について～
(帝塚山学院大学) 堀 良子
- A-2 「女性の学習行動の現状と課題」
～学習内容の比較から～
(武蔵野短期大学) 荒井 啓子
- A-3 「“学習のタイプ”からみた女性の生き方について」
(東京女子体育大学) 松浦三代子
- A-4 「生涯学習の意識に関する一考察」
～「家族の収入とライフコース」を中心に～
(都立北多摩高校) 寺嶋 文代
- A-5 「白山源三郎・三隅達郎にみる日本における初期のレクリエーション観」
～関東学院大学でのインタビュー(1980年1月13日)を中心に～
(関東学院大学) 鈴木 秀雄
- A-6 「幼児の“自然—自由遊び”の教材化に関する試み」
～特に教材化とその価値の決め手の問題を巡って～
(けやの森学園) 佐藤 朝代
- A-7 「サッカーくじ導入の功罪に関する一考察」
(大谷女子大学) 山田 文男
- A-8 「国民体育大会の意義と役割に関する研究」
～特に沖縄、京都、東四国国体における地域住民の意識の比較について～
(大阪体育大学研究員) 長積 仁
- A-9 「高齢者のQOLに対する余暇活動参加の影響」
(樟蔭女子短期大学) 佐橋 由美
- A-10 「中・高年者の日常行動における快・不快の意識」
(日本大学工学部) 阿部 信博
- A-11 「セラピューティックレクリエーションの視点からみた社会福祉施設支援」
～デイホームのプログラムサービスについて～
(東京体育専門学校) 飯田 明
- A-12 「障害者スポーツ施設職員のレクリエーション認識に関する研究」
(日本体育大学) 野村 一路

= B 会 場 =

- B-1 「“地図づくり”のプログラムについての研究(2)」
(大阪薫英女子短期大学) 塚本 珪一
- B-2 「キャンプと健康(第4報)」
(山梨大学) 川村 協平
- B-3 「野外活動における子どもの健康状態の評価」
(札幌市立上野幌東小学校) 正式家重治
- B-4 「キャンプにおけるボランティア指導者の研究」
～東京YMCAキャンプリーダーの調査から～
(東京YMCA野外教育研究所) 杉内 伸生
- B-5 「大学におけるレジャー教育・生涯スポーツとしてのヨット」
(いわき明星大学) 上野 直紀
- B-7 「大学生のレジャースポーツ行動の参加動機に関する研究」
～定期的参加者と不定期参加者との比較～
(淑徳短期大学) 西田 俊夫
- B-8 「ESM法を用いたファミリー・レジャー研究の試み」
(東海大学) 西野 仁
- B-9 「民間スポーツクラブにおけるプログラムサービスの進化」
～特にoff-siteプログラムとしてのイベントに注目して～
(スポーツ産業特別講座研究員) 松永 敬子
- B-10 「大規模公園における利用状況の調査方法に関する研究」
(東京農業大学農学部造園学科) 栗田 和弥
- B-11 「韓国の智異山国立公園における公園政策の変遷について」
(千葉大学) 趙 泰東
- B-12 「沖縄におけるリゾート開発の一考案」
(神戸YMCA学院専門学校) 小泉勇治郎